

# 「モニターの皆様からのご意見・ご感想」 集計結果

「たかもりNo.1 4 7号」(令和3年4月発行)

回答者7名中7名

## 項目No.1 【表紙(1ページ)】

評価(人数)	A(5)	B(1)	C(0)	D(0)	E(1)	無評価(0)
--------	------	------	------	------	------	--------

### ○ご意見・ご感想

<p><b>地上ではわかりにくいラウンドの構造が、ドローン撮影のおかげで理解できました。</b></p> <p>【議会だより編集委員会】</p> <p>当町では初めてのラウンドアバウト交差点。特に河原農免農道から出砂原商店街への一方通行路が変則的で、上空写真で理解していただくと迷いなくなるかもしれません。安全運転をお願いします。</p>
<p><b>実際通ると複雑だが写真で見ると通りやすそうに見えますね。</b></p> <p>【議会だより編集委員会】</p> <p>進入に迷っている場面が見受けられます。町では6月定例会の一般会計補正予算の中に、ラウンドアバウトの道路安全対策工事費として150万円を計上し、新たに標識を設置します。</p>
<p><b>読みたくなるイメージが伝わってこない。</b></p> <p>【議会だより編集委員会】</p> <p>今回の表紙写真の選定においては、記事内容との関連は薄いのですが、町民の皆様「ラウンドアバウトの安全な利用」を意識して頂くことを重視しました。表紙写真の目的を、「表紙自体が一つの記事」と考えて選定しました。</p>
<p><b>この表紙を見ながら進入の方法と運転の仕方を確認している方がいました。</b></p> <p><b>大きな写真と小さな写真の写し方が同じ方向だったらさらに判りやすかったようです。</b></p> <p>【議会だより編集委員会】</p> <p>写真が通行方法の確認に役だって良かったです。さらに、同じ方向からの遠景写真の方が分かりやすかったと思います。</p>
<p><b>運行し始めたばかりのラウンドアバウト交差点を表紙にしたのは良い着眼だと思います。この交差点と議会の接点は何かありますか？</b></p> <p>【議会だより編集委員会】</p> <p>所管の産業建設委員会では、折に触れ建設課から説明を受け審議をしてきました。</p>
<p><b>ドローンによるラウンドアバウト交差点の撮影</b></p> <p><b>「あれ!これは何の写真」「えっ!高森ですって」「一体、何のどこだろう?」もうそうした興味関心を持って見ただけに大変な意義あり。運転する町民もこの利便性を感じて事故のないようにと心懸ける。</b></p> <p>【議会だより編集委員会】</p> <p>意見の通り、読者の皆さんに「安全な利用」を意識していただくことが目的でした。</p>

ドローンによる上からの撮影で見やすくよかったです。左下の写真も全体像が分かりよかったです。

【議会だより編集委員会】

今回の表紙の「写真」の評価は全体に良かったです。

※「特になし」の人数；(0人)

## 項目No.2 【ゼロカーボンシティ宣言（2ページ）】

評価（人数）	A（3）	B（3）	C（0）	D（0）	E（1）	無評価（0）
--------	------	------	------	------	------	--------

### ○ご意見・ご感想

環境維持・改善のためには、二酸化炭素のみならず重要な課題だと思います。環境ビジネスに利用されないように、本質的な問題や解決策を勉強しながら進めてほしいと思います。

【産業建設委員会】

ご意見は、委員会の中でも議論しています。高森町の課題やその解決策について、検討を重ね慎重に進めて参ります。

今後どのような取り組みを行っていくのか気になります。

【産業建設委員会】

2050年ゼロカーボンに向け、①省エネルギー、②再生可能エネルギーの導入、③森林吸収量の増加の3つの対策を、町民の皆さんのご理解ご協力をいただきながら進めて参ります。

表紙を除いてすべての頁の統一性（レイアウト・デザイン）がなく読みづらい。読みやすさを重視した紙面づくりがなされていない。

全頁の統一性がない為か、読み手を引き付けるコンテンツになっていない。

【議会だより編集委員会】

レイアウト・デザイン等について研究し改善に努めておりますが、「読み手を引き付けない」とのご意見を重く受け止めます。

ゼロカーボンシティを目指し協力するために町民一人一人が何をしたらよいか、記事に併せて何度でも掲載してほしいです。

【議会だより編集委員会】

今後も、町民一人一人の「ゼロカーボンの意識の向上」のため、議会の関係記事をできるだけ掲載してまいります

カーボンニュートラルは近隣市町村でも検討されている政策ですが、こんなに早いタイミングでゼロカーボン宣言を行なえたことは素晴らしいことです。町民全体で取り組む必要がありますが意外と知られていないので、この宣言をきっかけに環境問題について更なる周知徹底をお願いしたい。

【産業建設委員会】

ホームページや広報に掲載するなど、行政と協力し周知しながら進めて参ります。

「2050 ゼロカーボン宣言」全世界国を挙げての課題の宣言賛成。今後は宣言の具体的な取り組みについて検討いただき町民ひとりひとりの対応して参りたいと思います。

【議長】

町では、町民参加による具体的で実効性のある計画を作成するよう準備を進めています。議会も町と一緒に削減できることから取り組んでまいります。

宣言までの経過が載せられていたのでわかりやすかったと思います。

【議会だより編集委員会】

国、県挙げての環境対策。高森町もいち早く宣言できました。経過もわかっていただいた中で、今後は、町民の皆様一人ひとりが環境を考えてできることに無理なく取り組んでいただけたらと思います。

※「特になし」の人数；(0人)

### 項目No.3 【3月定例会（3ページ）】

評価（人数）	A（1）	B（2）	C（4）	D（0）	E（0）	無評価（0）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

数字を見ても、それが妥当なのかどうなのかの判断がわからない。

【議会だより編集委員会】

妥当性については、議会で審議し可決しました。今回は、予算審議の様子を多くお伝えするようにしました。

内容は理解できるが読む気がしないレイアウトが課題！

【議会だより編集委員会】

毎号の企画会議で記事内容の精選と「読者の皆さんが読みたくなるレイアウト」についても検討しております。今後もさらに研究してまいります。

予算に関する記事を見るたびコロナがいつ収束するのか…とため息が出ます。

このままでは、私たちの子どもや孫の世代に重い負担がのしかかることになります。

今後はより慎重に、何のためにお金を使うのか、それはどんな効果が期待されるのかなどの検討をお願いします。

【議長】

予算及び決算審議にあたり、それぞれ特別委員会を設置し、何のための予算か、決算時にはその予算が町民益になっていたかを慎重に審議してまいります。

コロナウイルス感染症対策により予算が増加するのは仕方がないことだと思います。

情報発信に関する予算は重要で、ホームページやLINEは内外へアピールするのに不可欠なので十分に確保していただきたい。

【議長】

予算についての情報発信は町の広報誌「あったかもり」や町ホームページで、また、議会では広報誌「議会だより」やケーブルテレビを活用した番組「議会ホット情報便」で情報発信し

ております。

「LINE」は現在活用しておりませんが検討課題かと思っております。

**新型コロナウイルス感染症対策、まずは町内から感染者を出さぬこと。その為にはワクチンの接種が課題となる。希望する対象者にトラブルなく対応できることが第一。予算の有効活用を期待します。**

**【議長】**

新型コロナウイルスワクチン接種については、65歳以上の方を対象に5月10日から予約受付を開始しましたが、電話が繋がらない等のご意見をいただいたと担当課から聞いております。

このため5月31日の予約受付時にはコールセンター窓口の増員や、インターネットでの予約補助の増員しました。

これら追加経費については、6月議会の中で補正予算として計上され可決しました。

※「特になし」の人数；(2人)

#### 項目No.4 【予算審査関係（4～6ページ）】

評価（人数）	A（0）	B（4）	C（1）	D（0）	E（0）	無評価（2）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

**A：5P**

**森の家の管理事業費に約一千万に対して、収入150万の見込みでいいのですか？  
そもそも何を目的とした施設なのでしょうか？**

**B：地球温暖化防止について**

**町の排出量と削減の方向を提案したとありますが、どこに資料がありますか？  
(見逃してしまったかもしれません。すみません。)**

**A：【産業建設委員会】**

森の家は猫の手クラブ、大学生の合宿利用など交流人口と関係人口の維持・拡大の役割を果たして来ました。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で利用者を少なく見積もっています。議会としても今後も大切な施設で、維持費などは必要と考えて可決しました。

**B：【議会だより編集委員会】**

記事としては掲載していません。具体的な資料などは、町のホームページの環境水道課にアップされています。

**色々予算がかかるのが良く分かる。消防団の予算もありますね。予算を増やし団員確保に今後こういった取り組みが行われるか、それに対し団員が増えてくれる事を期待します。**

**【総務民生委員会】**

まずは、今年度の待遇改善が団員増加のための試金石になるものと考えています。

**A：大きな予算の動きとその必要性がよくわかります。**

**B：ひとつひとつを確認していただきながら、大切な税金が無駄に消化されてしまわないよう**

見届けていただきたいです。

**A：【議会だより編集委員会】**

コロナ禍の影響で税収が落ち込み厳しい財政状況となっています。議会は予算を決定する立場にありますので、これからも、審議の内容が町民に伝わるように努めてまいります。

**B：【議長】**

ご意見のとおり町民の皆様の税金がどのように使われるのか、町民益にあった予算なのか、審議してまいります。

**A：住民記録管理事務予算が2400万円と高額だが、具体的な内訳は？**

**B：熱中小学校の運営資金ですが、国からの交付金に替わりふるさと納税や企業からの支援だけで維持できるのか？**

**A：【総務民生委員会】**

主な業務は、住民基本台帳の異動処理、印鑑登録及び諸証明書の交付に関する事務、マイナンバー等に関する事務です。

主な費用は、パートタイム会計年度任用職員報酬；2,061千円、コンビニ交付システム保守料；4,948千円、備品購入費；4,774千円、各制度負担金；3,908千円です。

**B：【産業建設委員会】**

ふるさと納税、寄付金のほか、Net通販サイトを立ち上げるなど、収益確保を目指しています。将来的に育成した人材からの還元も期待します。

**提言2について、「予算措置は見合わせ」ということでも、欄外ではなくもう少し見やすいところに載せた方がよいのではと思います。**

**【議会だより編集委員会】**

議会からの「5つの提言」ですので、ご指摘の通り「欄外ではなく」とすべきでした。

※「特になし」の人数；(2人)

## 項目No.5 【補正予算・議決結果（7～8ページ）】

評価（人数）	A（1）	B（1）	C（3）	D（0）	E（0）	無評価（2）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

**8 p 請願・賛否 賛成、反対討論が載っていて良いと思う、両意見色々あり読ませていただきました。**

**【議会だより編集委員会】**

請願も賛否が分かると討論も白熱します。スペースの都合上要約されていますが、議会だよりとして、議会の活動内容の一端をご理解いただく上での重要な記事だと思います。

**請願の最低賃金の件、労働者側からすると賃金引き上げは期待したいところですが、現実問題として賃金の引き上げは企業の経営を圧迫する要因となることは必定なので複雑な気持ちです。コロナ対策も大切ですが、コロナが収まったら景気対策にもしっかり取り組んでいただきたい。**

【議長】

労働に対する対価（賃金）については、労使それぞれの立場から意見が異なることが見受けられます。

コロナが収束後は、経済対策に取り組んでまいります。

①条例議決内容、明確です。

③請願〈賛否論あり、結果不採択〉

討論内容が明記されていてよい。空前の経済危機的課題であり、賛否両論があるとの理解ができた。今後とも地域の課題とも捉え対応してもらいたい。

【議会だより編集委員会】

賛否討論については、紙面に制約されますが、掲載するように心がけてまいります。

新型コロナウイルス感染症対策に係わる予算で、令和3年度予算が載せられていましたが、②の地域内移動活性化事業が飲食後のタクシー利用の割引きということで、コロナ対策と相反するもののように感じたのですが……………。

【産業建設委員会】

利用者、飲食店共に、「新型コロナウイルス感染症予防策を徹底した上での活性化支援」ということをご理解ください。

※「特になし」の人数；(3人)

項目No.6 【一般質問（9～16ページ）】

評価（人数）	A（1）	B（3）	C（2）	D（0）	E（0）	無評価（1）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

13p 町民の声を反映させるためには

数年前から、今の隣組制度(組合制度)が破綻してきていると、いろんなところで訴えていますが、一向に聞いてもらえる窓口がありません。ぜひ、議員さんたちも積極的に、町民の声を拾ってください。絵に描いた餅にならないことを祈ります。

【木下議員】

「町民の声を聞く議会」について、全議員が課題意識をもって取り組む必要があると考えます。

できる限り文字数を少なくすること、質問項目は1問に絞って、画像を大きく掲載するなど、一目見たときの読みやすさが大切。情報量は少なくなるが、読みづらくて敬遠されるよりも、手に取ってもらえることを優先したい。全体頁にいえる！

【議会だより編集委員会】

市町村議会によっては、1議員の記事量を半ページや1/3ページの扱いにしている議会報もあります。高森町議会では、一人ひとりの議員の「町政に対する考え方」を町民の皆さんに情報発信するためには1ページが必要と考えています。また、文章を短くすればするほど、情報としては正確さを欠くことになりかねませんので、「一般質問のページ」につきましては今後

の検討課題とさせていただきます。

**G I G A**スクールは今までの教育の在り方を大きく変えていきます。

学校の先生の負担も大きくなるし、不安を持っている保護者もいると思います。

インターネット環境の問題やセキュリティも含め、スムーズに導入がされることを期待しています。

【宮下議員】

町は今年度からICT教育指導員、ICTスクールサポーターを配置し、先生方の負担軽減、児童・生徒への支援、保護者対応等を行っている。また、研修会等も実施、ここ3ヶ月学校の先生方の積極的な取り組みや、意欲の高まりを感じるようになっていて町から説明を受けている。

ハード面では、セキュリティシステムの導入を進め、ソフト面として児童会・生徒会を中心に意見をまとめながら、保護者・学校・町も一緒に考え利用ルールの作成を進める。

5年先の高森町の児童・生徒のつける力、目指す力を見据え、各教科・領域でICT機器を活用した教育を展開していく。

**A**：「一般質問までの流れ」分かりやすく良いと思います。

**B**：北沢議員のスマート IC に関する件ですが、質問にもあるように内外への呼びかけや町内のインフラ整備を積極的に行なって、高森町にとってメリットがあるものにしてほしい。

**A**：【議会だより編集委員会】

簡略化した説明でしたが、ご理解いただいて何よりです。

**B**：【北沢議員】

スマート IC 開通により、高森町には恩恵と課題が発生します。4月に「高森町国土強靱化地域計画」が策定されました。この中に、「物資輸送ルートの確保に向け、当町の縦軸・横軸の確保のため幹線道路のネットワークの整備を進める」と記載されています。飯田市とも連携してこのようなインフラ整備を計画通り進めることが求められていると思います。

#### ① ICT教育

様々な理由で学力格差が起きている現状を踏まえ、その整備・運用・活用が課題となっている。折角の予算付活用も、本来の目的に合致せず、ゲーム機利用の流用が多い（新聞報道によると）と聞く。そのためには、有効な活用のためには、先ず第一に教師側の理解、保護者、子ども達への徹底が必要と思う。4月から本格的運用に向けて、整備しての対応は進んでいるか。

#### ② 町民の声を反映させるための取り組み

小・中学生から、町民の多くから幅広い「町民との直接対話」の町長の姿勢は大変に評価できる。その中で、町内はもとより町内外の要望も多岐にわたり課題も多い、今後こうした課題に対しての具体的な取り組みを「まちづくりの」ために具体化されることを期待している。

①：【宮下議員】

町は全体としては、できるところから「普段使い」を定着させ、タブレットを活用するため

の基礎的スキルの習得を各学年に対応しながら進めている。

1学期はまずは学校で利用、2学期は利用促進と利用ルール作り、3学期からは家庭での活用を考えているが、持ち帰る（家庭学習への活用）意義をよく理解したうえで、適切な取り組み内容が提示できるよう進めていくことが大切であると考えている。

②：【木下議員】

壬生町長の「直接対話」の姿勢を参考に、「まちづくりに生かすために町民の声を聞く機会の設置」について研究してまいります。

**P9の「一般質問までの流れ」は、知っているようで知らないことを取り上げていてよかったと思います。**

【議会だより編集委員会】

各議員が町民の立場に立って、集めた資料を基に一般質問を行っています。多方面から質問や提案をすることによって、施策に反映されていることを実感しています。

※「特になし」の人数；(1人)

**項目No.7 【議会のうごき（18～19ページ）】**

評価（人数）	A（2）	B（2）	C（2）	D（0）	E（0）	無評価（1）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

**17p 町民懇談会の開催について**

**対象が「団体」となっていますが、人数や団体としての認定規定がありますか？**

**町民の声を聴くということと、実施計画の内容にずれがあるように思います。**

**団体からの申し込みがどうのこうのより、まず、議員さんが地元で開催して、地元の声を聴いてください。**

【議長】

人数や団体としての規定はありません。（一人の場合は議員個々の対応となります。）

現在、議員個々の活動についてすべて把握してはおりませんが、後援会組織での報告会、自治会単位での報告会・意見交換会、「議会レポート」など個々で作成し区内や支持者に配布し意見をいただくなど、議員それぞれの対応により町民の声を聞く機会を設けております。

**町民懇談会は良い取り組みだと思う。今後、懇談会の様子等、取り上げていただければ良いのかと。**

【議長】

町民懇談会で意見や要望は、「議会だより」、「議会ホット情報便」、「ホームページ」で公開してまいります。

**ZOOM YouTubeなどの文字を縦行にねじ込むと読みづらくなります。その枠内の記事だけ横書きにしても良いと思います。**

【議会だより編集委員会】

全体のバランスもありますので、すべてが「欧米文字」⇒「読みづらい」⇒「横書きの記事」

とはなりません、可能な場合には検討してまいります。

様々な会議がオンラインやZOOMで行なわれていますが、コロナ禍で今までとは違う形態の会議が定着しつつあるのを見て取れる。

【議長】

一日も早くコロナが収束し、従前のようにマスクなしで会議ができますよう願っております。

議会「町民懇談会」開催

高齢者の元気な町は活性化している。町内高齢者は増加による、健康・福祉の課題は大きい。「介護保険」「高齢者の活動」等意見の場を設けて、町政に活かして行く方策を考えていきたい。

【議長】

ご意見ありがとうございます。高齢者の皆様と議会との懇談ができるよう計画し、ご意見をお聞きしたいと考えております。

P18全ての報告がオンライン会議によるもので、現代の様相を反映しているなあと感じました。

【議長】

一日も早くコロナが収束し、従前のようにマスクなしで会議ができますよう願っております。

※「特になし」の人数；(1人)

## 項目No.8 【委員会から報告します(19～20ページ)】

評価(人数)	A(1)	B(3)	C(2)	D(0)	E(0)	無評価(1)
--------	------	------	------	------	------	--------

### ○ご意見・ご感想

たかもり温泉の休館について、スマートインターが開通となったのに、休館とは残念だ。対策が後手後手で結局こうなっている。コロナ禍以前にも、運営上の問題が指摘されいながら、町の予算を可決してきた議員さんたちにも、多少なりとも責任があるのではないのでしょうか？

【議長】

コロナ禍で経営環境に先が見通せず、また、内部留保資金もなく、外部からの資金調達手段もなくやむをえない休館と議会も判断しました。

「対策が後手後手」とご指摘いただきましたが、議会は町から報告を受けながら、その時々で最善の判断をしてまいりました。

また、「以前から運営上の問題が指摘されていた」については、具体的な内容を認識しておりません。そのため議会の責任については、お答えを控えさせていただきます。

温泉の休館は非常にさみしい。自身もちょくちょく利用していたので大変だとは思いますが1日も早い営業の再開を祈ってます。

**【産業建設委員会】**

新しい指定管理者により、御大の館が7月2日再開しました。「新型コロナ」の状況を配慮しながら引き続き湯ヶ洞の再開準備が進められています。

**A：・ぜひ、『5S活動』『アントレプレナー』について掲載してください。**

**B：・信州たかもり温泉について**

あれほど大騒ぎをして設立し、毎年多額の予算を投入していた施設でしたが、残念な現状です。コロナのせいだけではないと思います。今後は慎重な計画を願います。

**A：【議会だより編集委員会】**

「5S活動」「アントレプレナー」の活動が議会で議論になれば扱えると思います。本件については、商工会や役場の広報誌などでご覧いただくようお願いします。

**B：【産業建設委員会】**

まちづくり振興公社もさまざまな努力を重ねてきたようですが残念です。新しい指定管理者により、御大の館が7月2日再開しました。引き続き湯ヶ洞の再開準備が進められています。新しい指定管理者による運営については、産業課と連携し注視して参ります。

**信州たかもり温泉の休館は正直ショックです。町の産業課や様々な方々が努力していただいたのに残念です。再スタートができることを期待したい。**

**【産業建設委員会】**

上記Bの回答を参照ください。

**産業建設委員会 信州たかもり温泉の休館**

コロナ禍の拡大により休館中の経過報告が理解できた。休館中の客を取り戻すことは大変だと思います。新しい体制・経営方針のもとに一刻も早く再館開館を期待。

**【産業建設委員会】**

上記Bの回答を参照ください。

**P20「まちづくり振興公社が撤退」の見出しが横書きなのに対し、下の説明が縦書きになっていますが、字間・行間が広くて読みにくいように感じました。**

**【議会だより編集委員会】**

ご意見のように、横書きのほうが読みやすかったかも知れません。

※「特になし」の人数；(1人)

**項目No.9 【モニターアンケート・追跡（21ページ）】**

評価（人数）	A（3）	B（0）	C（2）	D（0）	E（0）	無評価（2）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

**あれは今どうなってるの？の取り組み 非常に良い事と感じます。これからも残していけるよう頑張ってもらいたい。**

**【議会だより編集委員会】**

好評をいただいているコラムですので、今後も継続してまいります。

モニターがそれぞれの自由な意見を出し、その意見を真摯に受け取ってくださっている事が読者に伝わると思います。

【議会だより編集委員会】

モニター各位のご意見が、さらなる紙面向上につながります。これからもいろいろなご意見をお願いします。

追跡で中学生が地域の応援をしている記事、とても良い取り組みだと思います。今後も継続していただきたい。

【議会だより編集委員会】

「高森中生地域応援隊」は、議会としても長く続くことを期待しています。

モニターとして夫々の立場から意見を届けてきましたが、これも議会に期待する一町民の意見として理解いただきたい。

議会としてはその運営のために参考として取り上げてきている点を感謝して、一町民として気付いたことを気楽に届けていきます。

【議長】

貴重なご意見をいただきありがとうございます。今後もおきづきの点をお寄せください。

「追跡」のその後についてはわかり易い説明でよかったのですが、コロナ禍で、書かれている内容通りいかないのではと少々疑問にも思いました。）

【議会だより編集委員会】

「高森中生地域応援隊」については、中学校、受け入れ先共に事前にコロナ感染予防、準備、送迎、連絡などに万全を期し、順調に開始されたとのことです。

※「特になし」の人数；(2人)

## 項目No.10 【裏表紙(22ページ)】

評価(人数)	A(3)	B(2)	C(1)	D(0)	E(0)	無評価(1)
--------	------	------	------	------	------	--------

### ○ご意見・ご感想

**議会が変われば**

まさしくこの言葉に尽きると思います。

「区長会より立場が弱い」といわれるような議会から脱してください。

【議長】

高森町では、従来より「地区計画」制度(町独自の制度)があり、道路や河川などの改修について各自治会が区民から要望を聞き取り、町とヒヤリングし予算(案)として計上する方法をとっているためそう思われているかもしれません。

議会は、町的意思決定機関であり、町長から提案された予算などの案件に対し、可否を表明することが議会の最も重要な使命であり職責です。

議会が可決した予算を執行するのが町長であり区長です。(区長は予算など可決することはできません。)

今後、町民の皆様との懇談する機会を増やすと共に、議会の役割など伝えてまいります。

手塚勇さんの手記を興味深く読みました。約300文字ですが、市田柿について今まで以上に関心を持ちました。これからも高森町としての誇りをたくさん知りたいです。

【議会だより編集委員会】

市田柿は高森町が発祥の里として、プライドを持って栽培してくださる皆さんに感謝です。

「議会が変われば」この1年で議会も様々な取り組みを行なってきたのが分かります。私もモニターとして改革に参加させていただいていますが、改めて責任重大だと感じました。

【議会だより編集委員会】

モニター各位のご意見は、議会だより編集の見直しと同時に、議会改革の後押しにもなっています。今後とも、ご意見いただきたいと思えます。

特にありません。よくまとめられています。（宮下）

【議会だより編集委員会】

引き続き紙面の充実を目指して編集してまいります。

※「特になし」の人数；(3人)

## 項目No.1 1 【議会だよりで扱って欲しい内容・必要としない記事はありましたか】

○ABC評価 項目なし

○ご意見・ご感想

### 組合制度について

組合の加入率が低下している中、これからの自治のあり方についてぜひ取り上げてください。

【総務民生委員会】

この件については、まず各自治組織での話し合いが必要だと思います。議会としても、町民の代表としての立ち位置から、まず、自治組織の存在意義、また、在り方等について検討することを求められていると考えます。

**A：各議員からの一般質問、足もと（地域）や国の流れにそった質問が高所、広所から出され理解が深まります。**

**B：（9ページ）「一般質問の流れ」十分理解できます。答弁側も、担当者、課長会等の会議を深めて当面する課題に対応してほしい。**

**A：【議長】**

その時々町の課題について議員個々に一般質問を行っております。事前に質問内容を記した「通告書」を提出し、回答をしていただきます。その回答に対し補足の質問もでき、今後も理解が深まるよう努めてまいります。

**B：【議会だより編集委員会】**

一般質問は議員に与えられた権能です。よりよい町づくりに向けた一般質問であるためにも、調査研究を深めてまいります。そのことにより、行政がより効果的な町政運営をすること

を求めてまいります。

※「特になし」の人数；(5人)

## 項目No.12 【その他、議会活動・議員活動に関わること】

○ABC評価 項目なし

○ご意見・ご感想

### 町民懇談会の開催を

まずは、各議員さんが地元で開催してください。町民がどんなことを思っているのか、まずは調査が必要なのではないですか？

要望を取りあげる・あげないとかではなく、まず、どんな問題が地域で生じているのか、リサーチしてほしいです。

#### 【議長】

「項目No.7」の回答と同じです。また、議員でも党推薦の者、個人で活動している者、区推薦をいただいている者など様々です。町の議員は、地元だけでなく町全体を見わたし安心・安全で住みやすい地域にしていく義務があります。

一概に懇談会を強制できませんが、一つの開催方法かと考えます。

A：長年発行を続けている「議会だより」たかもりは、それなりに評価はできるが、時代の変化に対応できていない、議会側が伝えたいことを一方的に詰め込み発行している感があり、どの程度町民が関心を持って読んでいるか疑問を感じる。

作成に当たりどのような視点に立って、どのような記事で構成し、どのように表現し読んでもらうか…といった、誌面づくり全般にかかわる基本方針も明確化されていないと感じる。

又、周辺行政と肩を並べて「議会だよりモニター制度」を実施しているが、部分的な改善の参考にはなるが、部分的改善では多くの町民に読まれ、共感が得られ、配布を心待ちにされるような「議会だより」の発行にはつながらない。

議会だよりは、議会と町民を結びつける大切なコミュニケーションツールであり、内容は企画立案が勝負で読み手（町民）のことを深く考え、どうしたら楽しく読んでもらえるか、どうしたら議会業務を理解してもらえるか、さまざまな視点から町民の想いを探り作成することが重要。

SNSによる日常のコミュニケーションが国家の体制にまで影響を及ぼす現代、高森町の議会情報発信は町民に、議員活動及び議員の必要性に深い理解と関心を持ってもらうことが、最重要課題である、町民の関心が低くなっている昨今、議会活動の理解を高めえるためにも「発行目的」と「果たすべき役割」を明確にしたうえで「編集方針」を定めるところから再度スタートしクオリティの高い「議会だより」を作成することが急務で、大もとから見直しリニューアルする必要がある。

活字媒体でクオリティの高い「議会だより」の作成ができればクロスメディアの活用で若者にも魅力的で、読まれる「議会だより」読んでもらえる「議会だより」となる可能性が高い。

**B：【SNS による情報公開などの取り組みも今後は必要】**

より開かれた議会を実現するため、より身近でわかりやすく開かれた議会を目指して、高森町議会公式フェイスブック(Facebook)ページ及びツイッター(Twitter)アカウントの開設を考  
える検討会議も今後は必要。

**A：【議会だより編集委員会】**

読んでもらえる紙面づくりのために、基本方針や企画立案の重要性についてご意見をいただき  
ありがとうございました。町民の皆様は、議会と議員活動の必要性に深い理解と関心を持って  
もらうという、「発行目的と果たすべき役割」を「編集方針」にどのように位置づけるか、新  
しい体制の中で検討してまいります。

**B：【議会改革推進委員会】**

現在議会からの活動報告は年4回の定例会議のCATVテレビによる生放送と録画放送、定  
例会閉会後に発行される「議会だより」、毎月議員が交代でお送りしている「議会ホット情報  
便」です。議会としても過去に何時でも何処でも確認できるSNSによる情報発信の話は出まし  
た。開かれた議会実現のため、時代に合わせた情報発信ツールを再度検討する必要性を感じま  
す。

モニターの報告を読み、様々な意見のあることを認めました。当然のことと思います。小さ  
な気づきでも、議会運営に町民の声として届けられたと思います。

**【議長】**

今後も気づいたことをご指摘ください。

※「特になし」の人数；(4人)